



(令和4年6月号)

農林水産省「消費者の健康」展示

食育の週

考えてみよう 野菜・果物の魅力 ～野菜・果物 とれてますか？～

あなただけの野菜摂取量 測ってみませんか？

実施時間

- ・5月30日(月) 12:00～14:00
- ・5月31日(火)～6月2日(木) 11:00～14:00
- ・6月3日(金) 11:00～13:00

会場：消費・安全両消費科行啓・食育課
見てくださいか？ 食育ビクトグラム

9歳以下

10～19歳

20歳以上

食品類を正確に把握して自分に必要な分量をシット配布を行います。

野菜・果物のことをもっと知ろう！

1日の目標量を知ろう！

野菜・果物の摂取量について「食育」の観点から、適切な量の目安や食べ方のポイントなどを紹介します。

美味しい食べ方を知ろう！

学校で学ばなかったレシピ・食生活の楽しみ方など、新鮮な視点でシット配布を行います。

野菜・果物の魅力を知ろう！

野菜・果物の種類について詳しく解説し、その栄養価や効果についてシット配布。随時受け取りをお願いします。

**食と農林水産省のサステナビリティーって？
～未来につながるおかいもの～**

- ①「食料自給率向上戦略（食育）」をテーマにしたワークショップを開催する予定です。
- ②「食の未来」に関する発表会や「食育」に関するパネル展を開催します。
- ③「食育」に関する書籍やパンフレットの配布を行います。

農林水産省 食安
「手ごねこねぱん」コラボ
『旬・季節野菜力レー』を体験

一日だけの限定販売、数量限定です。

1日限定30分

6月の展示予定

5月30日~6月3日

農林水産省「消費者の部屋」展示

What is dairy ?

農林水産省「消費者の部屋」展示

HOKKAIDO WEEK

来て！見て！触って！
専ら官舎から

北海道

まるごとお届け！

6/29(水)
12:00から、
小豆館裏の展示
室無料観覧！

販売（6月27日～7月1日限定！）

国産の新鮮な地産品、季節限定産品、国産の食肉、菓子、お肉のフリーズドライ製品やエンガカのレーン＆食品、国産の食肉などを販売します！

ウェブサイト 国庁事務館 農林水産省 農林政策課 農林政策課 農林政策課

A collage of four images related to dairy products. The top-left image shows two black and white cows. The top-right image shows a bowl of soup. The bottom-left image shows a plate of cheese. The bottom-right image shows a brown cow.

6月6日~6月17日

6月20日~7月1日

◇ 「消費者の部屋」では、消費者の皆さまとのコミュニケーションを深めるため、農林水産行政や食生活などの情報を提供しています。

また、農林水産省の北別館 1 階で行われる展示では、皆様のお役に立つように農林水産業に関する情報を発信しております。

☆ 展示のご紹介

●令和 4 年 5 月の開催状況

期 間	展 示 名	入場者数
5 月 9 日～5 月 13 日	沖縄本土復帰 50 周年記念展示 ～沖縄県における植物防疫の取組について～	370 人
5 月 16 日～5 月 20 日	沖縄本土復帰 50 周年記念展示 ～沖縄本土復帰後の土地改良事業のあゆみ～	319 人
5 月 23 日～5 月 27 日	沖縄本土復帰 50 周年記念展示 ～サトウキビと沖縄 50 年～	461 人

●令和 4 年 6 月の展示予定

期 間	展 示 名
5 月 30 日～6 月 3 日	『食育の週』考えてみよう 野菜・果物の魅力 ～野菜・果物とれてますか？～
6 月 6 日～6 月 17 日	What is dairy ? ～牧場から食卓まで～
6 月 20 日～7 月 1 日	北海道 WEEK ～来て！見て！触って！参事官室から北海道をまるごとお届け～

◆テーマ 沖縄本土復帰 50 周年記念展示～沖縄県における植物防疫の取組について～◆

令和 4 年は、沖縄が本土に復帰して 50 年目となる節目の年であることから、沖縄本土復帰後の農業復興に着目し、病虫害防除と検疫の取組について紹介しました。具体的には、沖縄県で実施している病虫害防除や移動規制等の国内検疫について説明するパネルの展示、重要病虫害や移動規制対象植物の紹介、国内の移動規制制度に協力を呼びかけるパンフレットの配布等を行いました。また、5 月 12 日の国際植物防疫デーについても紹介しました。



サツマイモ等の害虫であるアリモドキゾウムシ等に対する防除対策をパネルで説明し、害虫標本や被害イモ（熱処理済実物）等を展示



果実等・ウリ類等の害虫であるミカンコミバエ・ウリミバエの根絶の歴史や、現在までの再侵入防止対策をパネルで説明し、害虫標本などを展示



沖縄地方などから本土に持ち込みを禁止している具体的な植物の例や、その理由となる病虫害を説明したパンフレットなどを配布

◆テーマ **沖縄本土復帰 50 周年記念展示～沖縄本土復帰後の土地改良事業のあゆみ～**◆

沖縄本土復帰後の農業復興に着目し、土地改良事業のあゆみを紹介しました。具体的には、沖縄県の土地改良の歴史、地下ダムのしくみの紹介、土地改良事業が地域にもたらした地域の発展（過去から現在）等のパネル展示及び沖縄の農業の状況や地下ダムの建設映像の放映を実施しました。



土地改良事業で整備したダムなど、沖縄の美しい風景にもなっている県内各地の土地改良施設をパネルにて展示



沖縄農業の特徴、昔の状況、土地改良事業の実施、事業がもたらした効果を順に、パネルや動画により紹介



農業用水を確保するため、地下水の流れをせき止めて貯留する施設である「地下ダム」の光って動く模型を展示

◆テーマ **沖縄本土復帰 50 周年記念展示～サトウキビと沖縄 50 年～**◆

沖縄の地域経済の主要産業となっているサトウキビ栽培の歴史について紹介展示を行うとともに、私たちが毎日いろいろな形で親しんでいる砂糖の製造工程や、沖縄の製糖業の歴史をパネルで紹介しました。また、BUZZ MAFF（ばずまふ）による砂糖の普及啓発ビデオ「ありが糖 3 兄妹」の放映や様々な種類の砂糖の展示から、実際に目で楽しみながらバラエティ豊富な砂糖とその特性について学んでいただきました。



沖縄県各地（各島ごと）におけるサトウキビの収穫面積、生産量、農家戸数や、製糖工場名、産糖量を一つの大きなパネルとして展示



沖縄県から運んだ実物のサトウキビ、サトウキビの絞り汁からつくられた黒糖、粗糖等に黒糖又は絞り汁を配合してつくられた加工黒糖などを多数展示



砂糖の種類や特性などのパネル展示・パンフレット配布、様々な種類の砂糖サンプルや製品の展示、「ありが糖 3 兄妹」のビデオ放映

☆令和4年5月の消費者相談状況 ～電話やメールで御相談を受け付けています～



令和4年5月の相談件数は、89件（前年同期46件）でした。

図1 月別の全相談件数の推移

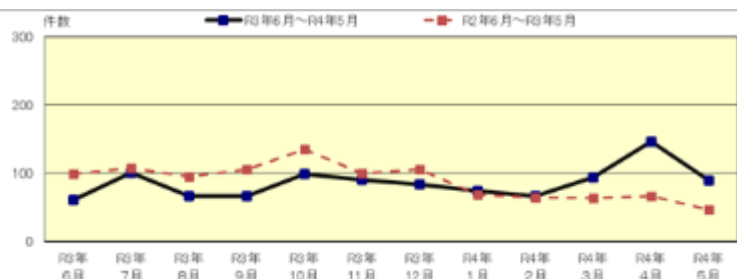
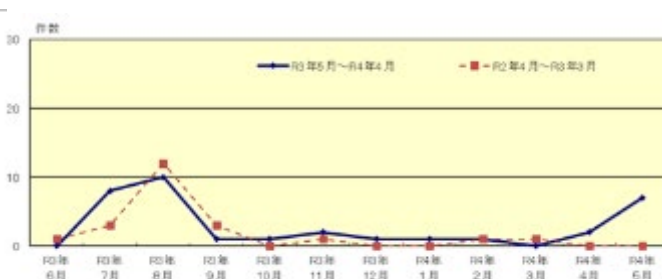


図2 図1のうち子ども相談件数の推移



〔子ども相談〕

子ども相談専用電話を設け、中学生以下の子どもからの農林水産業や食品に関する相談や質問にお答えしています。5月の子ども相談件数は7件（前年同期0件）でした。

表1 相談内容別内訳

項 目	件 数	比 率
法令・制度	17	19%
販売・サービス等	17	19%
食品の安全、食品衛生	14	16%
品質・規格・基準等	14	16%
食品表示	10	11%
統計	2	2%
その他	15	17%
計	89	100%

注）四捨五入の関係で割合（％）の合計は100%とならない場合があります。

図3 相談内容別比率

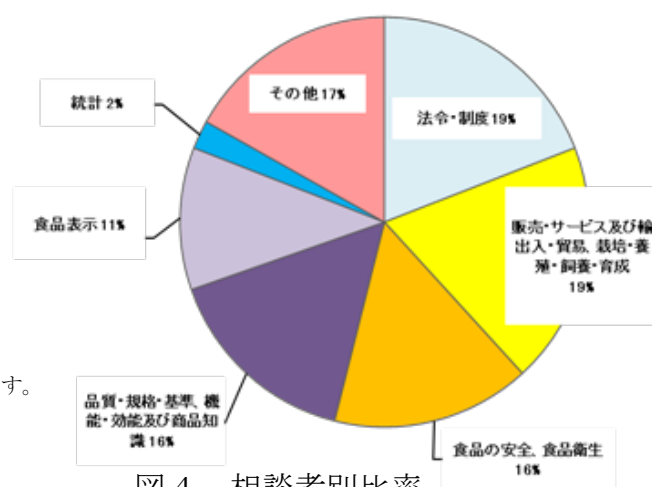
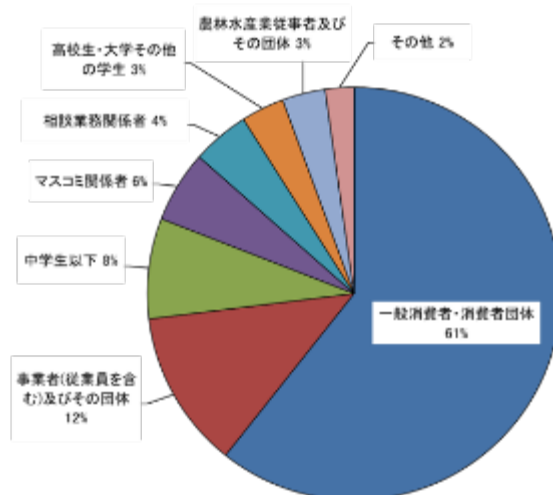


図4 相談者別比率

表2 相談者別内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	54	61%
事業者(従業員を含む)及びその団体	11	12%
中学生以下	7	8%
マスコミ関係者	5	6%
相談業務関係者	4	4%
高校生・大学生その他の学生	3	3%
農林水産業従事者及びその団体	3	3%
その他	2	2%
計	89	100%

注）四捨五入の関係で割合（％）の合計は100%とならない場合があります。



☆相談事例（5月分）

Q：学校で植物の成長には日光と肥料が必要だと習いましたが、かいわれ大根の育て方を見ると、「暗くして育てる。肥料は必要ない。」と書いてあります。
どうして、かいわれ大根の発芽に日光は必要ないのでしょうか？

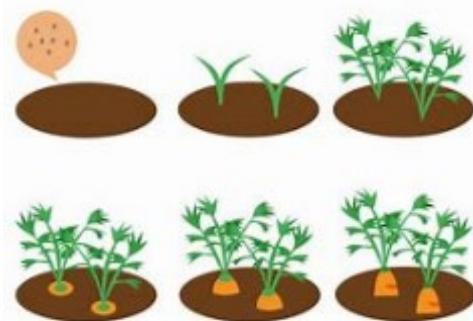
A：植物の種子は、温度、水分、酸素が適度にあれば芽を出し、生長を始めます。
光に関しては、種子によって異なり、明るいところの方が発芽がよい好光性のもの、暗いところのほうが良い好暗性（嫌光性）のもの、明暗に無関係なものがあります。
ダイコンは好暗性種子のため、暗くして発芽させます。

好光性種子	
アブラナ科	ハクサイ、キャベツ
キク科	レタス、ゴボウ、シュンギク
セリ科	ニンジン、セルリー、ミツバ
シソ科	シソ
好暗性種子	
アブラナ科	ダイコン
ナス科	ナス、トマト、トウガラシ
ウリ科	スイカ、カボチャ、キュウリ
ユリ科（APG 分類:ヒガンバナ科）	ネギ、タマネギ、ニラ
光に無関係な種子	
アカザ科	ハウレンソウ
マメ科	ダイズ、エンドウ、ソラマメ、インゲンマメ

種まきした後、種子の直径の2～3倍の土をかぶせることが一般的ですが、温度や土壌の水分以外に、種子の光に対する性質を考えて土の厚さを加減することが必要になります。

<参考>

就農準備副読本 2Q&A 野菜（農文教）



Q：キュウリの種子を購入したところ、著しく発芽率が低かった。販売されていた種子が古いものであったのではないかと考えているが、種子のパッケージに発芽率の表示義務などがあるのか教えて欲しい。

A：種苗は外観によって品種、発芽率などの品質や生産地の識別が困難なため、種苗法に基づく指定種苗制度では、指定種苗を販売する場合は一定の事項の表示が義務づけられています。

- ① 表示をした種苗業者の氏名（法人は名称）及び住所
- ② 種類及び品種（接ぎ木した苗木（果樹）は、穂木及び台木の種類と品種）
- ③ 生産地（国内産は都道府県名、外国産は国名）
- ④ 種子については、採取の年月日（又は有効期限）及び発芽率
- ⑤ 数量（重量、体積、本数、個数等）
- ⑥ 農薬の使用履歴（使用した農薬に含有する有効成分の種類及び使用回数）

＊指定種苗とは、

穀類、豆類、いも類、野菜などの食用となる作物及び飼料作物の全て、花き、果樹、芝草などの一部の植物の種苗は、「指定種苗」として農林水産大臣が定めています。

種子の発芽は温度や土などの環境等、さまざまな条件に左右されます。

また、購入した種子は自然な休眠中か、乾燥による強制的な休眠状態に置かれていますが、採取後日時を経過するにしたがって、貯蔵養分を呼吸によって消費し、ある一定の期間を過ぎると発芽能力を失ってしまいます。

まき残しの種子を次の作付けまで室内に放置しておく、発芽率が低下したり、発芽揃いまでに日数がかかったりしますので、密封性のある袋や容器等に種子と一緒に乾燥剤を入れ、それを冷蔵庫で保管することをお勧めします。

<参考>

農林水産省ホームページ「指定種苗制度」

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/tizai/syubyo/>

就農準備副読本 2 Q&A 野菜（農文教）



☆地方の「消費者の部屋」展示予定一覧 （6月）

	開催期間	展示テーマ
北海道農政事務所	5月2日(月)～6月30日(木)	・新しい原料原産地表示制度 ・食育月間
東北農政局	6月1日(水)～6月30日(木)	食育月間及び減塩の取組「かるしお」について
関東農政局	6月1日(水)～6月30日(木)	・食育月間 ～環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進に向けて～
北陸農政局	6月1日(水)～6月30日(木)	・～「食べる力」＝「生きる力」～ 6月は「食育月間」です！ ・男女共同参画社会の実現を目指して
東海農政局	5月20日(金)～6月6日(月)	6月は「牛乳月間」です
	6月8日(水)～6月23日(木)	6月は「食育月間」です
	6月27日(月)～7月12日(火)	ディスカバー農山漁村(むら)の宝と豊かなむらづくり
近畿農政局	6月1日(水)～6月24日(金)	今こそ、牛乳！ ～6月は牛乳月間～
	6月27日(月)～7月21日(木)	植物検疫ってなあに？ ～日本の農業と緑を守るために～
中国四国農政局	5月23日(月)～6月10日(金)	牛乳のこと、もっと知って、もっと飲もう
	6月13日(月)～7月1日(金)	私たちが育む食と未来 ～6月は「食育月間」です！～
九州農政局	5月23日(月)～6月3日(金)	毎年6月1日は「牛乳の日」、 6月は「牛乳月間」です。
	6月6日(月)～6月17日(金)	6月は食育月間です！
	6月20日(月)～7月1日(金)	男女共同参画週間(6/23～6/29)に係る情報提供
内閣府沖縄総合事務局 【外部リンク】	6月20日(月)～7月1日(金)	6月は「食育月間」です ～食事バランス取れていますか～

*展示内容は変更することがございますので、最新の情報は各地方農政局等のリンクからご確認ください。

☆地方の「消費者の部屋」だより

東海農政局 消費者の部屋

東海農政局は、名古屋市営地下鉄名城線「市役所」7番出口から徒歩約10分、名古屋城正門のすぐ近くにあり、正面玄関右側に「消費者の部屋」を設置して、東海地域の農林水産業などについて情報発信しています。

令和4年6月8日(水)からは「6月は「食育月間」です」をテーマとして、東海地域で行われる食育活動やイベントなど特別展示で紹介していますので、ぜひ、ご来場下さい。

■ 6月の特別展示

- 第6回食育活動表彰や食育に関する情報
東海農政局管内の食育活動の優良事例をパネルなどで紹介。食育に関する絵本などを展示。
- 「第17回食育推進全国大会 in あいち」の情報
6月18日(土)、19日(日)に愛知県常滑市で開催される大会のポスターを展示。(NHK「チョコちゃん」がアンバサダー)
- 「人口減少社会での持続可能な食と農をあいちから考える」シンポジウム
第17回食育推進全国大会にて6月18日(土)13時～15時、東海農政局主催で、食育の果たす役割などを考えるシンポジウムを開催。チラシなどを設置します。オンラインでどこからでも参加できます。ぜひ、ご参加下さい。
- 第2回東海食育さんぽの動画上映
「食育さんぽ」は、職員が育夫さんと風土ちゃんに扮して、お茶の間から飛び出し、東海地域で食育活動を行っている方々にお話を聞きに行く番組です。YouTubeでも視聴できますので、ぜひ、ご覧ください。

正面玄関右側が「消費者の部屋」の入口、自由に入出入りできます。ぜひ、ご来場ください。



令和4年6月18日 13:00～15:00 「第17回食育推進全国大会inあいち」シンポジウム

オンラインで参加可能です

参加費無料！ 要事前申込
パネルディスカッションのテーマも募集しています

基調講演
パネルディスカッション

 一般社団法人 アグリフューチャー ジャパン 代表理事 理事長 谷崎 宏毅 氏	 女子栄養大学名誉教授 金田 恵子 氏	 (株)日本総合研究所 運営 北村 氏	 日本料理店「一灯」 料理長 長田 勇久 氏
---	---	--	--

講演・パネルディスカッション

第2回東海食育さんぽ↓

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/shokuiku/SANPO.html>

シンポジウムの申込はこちらから↓

<https://www.syokuikutaikail7th-aichi.jp/symposium-reception/>

第17回食育推進全国大会公式Webサイト↓

<https://www.syokuikutaikail7th-aichi.jp>



東海農政局 消費・安全部 消費生活課

〒460-8516 名古屋市中区三の丸1-2-2

TEL: 052-223-4651

Fax: 052-220-1362

野菜足りてますか？



5月30日～6月3日まで開催された食育の週の展示では、「もっと野菜を食べよう」とPRしました。

2015年野菜の摂取方法に関する意識調査（カゴメ（株）調べ）

- ・かなり摂取している(7.9%)
- ・摂取している(23.8%)
- ・ある程度摂取している(49.8%)
- ・ほとんど摂取していない(15.8%)
- ・摂取していない(2.8%)

約8割が「野菜を摂取していると思う」と回答していますが…

全ての年代で「野菜不足」

20歳以上の平均値 288g

厚生労働省「健康日本21（第二次）」では、**1日350g**の野菜をとることを推奨しています。

120g/日

緑黄色野菜

摂取の目安・・・1日120g



その他の野菜

摂取の目安・・・1日230g

230g/日



※画像は必要摂取量を表したものではありません。

野菜の推定摂取量を測定！

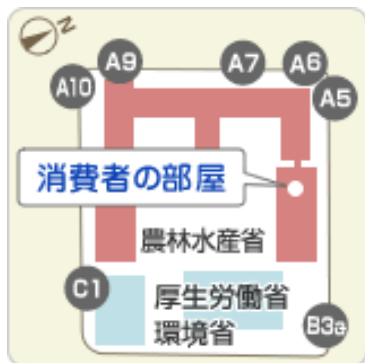
まあ、私はある程度はとれてるんじゃない？と、自信があったのですが…



摂取推定量 175g
ちょうど半分です
ショック…



農林水産省「消費者の部屋」へお越しの際は、北別館入口から入館していただくと便利です。



東京メトロ「霞ヶ関」駅下車。A5、B3a 出口すぐ

令和4年6月発行

編集・発行 農林水産省 消費・安全局

消費者行政・食育課「消費者の部屋」

担当 杉山、仲谷、山口、加藤、栗原、木村

消費者相談電話 03-3591-6529

ファックス 03-5512-7651

こどもそうだん電話 03-5512-1115

相談受付時間：10時～17時 土日祝日、年末年始を除く
インターネット相談窓口：

<https://www.maff.go.jp/j/heya/sodan/index.html>